

東海大学医学部付属病院にて
2015年3月1日 から 2021年4月30日の期間に
多指症手術および膝関節手術を受けられた患者さんおよびそのご家族の方へ
生命科学・医学系研究に対するご参加のお願い

[研究の実施について]

東海大学医学部付属病院では、上記のご病気で多指症手術および膝関節手術された患者さんの軟骨組織・細胞を使い、病気の理解や治療法の向上を目的とした研究を行っています。

この研究は、東海大学医学部臨床研究審査委員会の承認を受け、法律や倫理指針に従って実施されます。患者さんの個人情報は、氏名等の情報を削除し、個人が特定できないよう加工して使用いたします。なお、研究成果は、学会や論文で発表されることがあります。

[参加を希望されない場合]

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

[研究の概要]

対象者：西暦2015年3月1日から2021年4月30日の間に、当院整形外科または形成外科で多指症手術および膝関節手術を受けた方

研究課題名：他家軟骨細胞の自動培養装置の開発に関する研究

倫理審査番号：21R049

研究期間：2021年5月28～2030年12月31日

[本研究の目的・意義]

下記の試料・診療情報等を利用し、関節疾患に対する他家細胞を利用した再生医療による治療の普及のため、軟骨細胞の培養技術を用いて自動培養装置の開発に関する研究を行います。

[使用する試料・情報の例]

試料：軟骨組織・細胞

情報：年齢、性別、検査結果(血液検査、画像)

[情報の提供先・提供方法]

2021年5月28～2026年3月31日の期間、上記の試料・診療情報等を軟骨細胞の自動培養の検討・評価のために、共同研究を行う株式会社日立製作所 基礎研究センター 日立神戸ラボへ提供します。

[個人情報の取り扱い]

本研究で得られた試料・情報は、氏名等の情報を削除し、個人が特定できないよう加工して、第三者には個人が特定できない形で使用します。加工する前の個人情報と研究データを結びつける一覧表

（対応表）は厳重に管理し、研究終了後5年後もしくは成果発表から3年後の何れか遅い方に破棄します。

【情報の開示について】

ご希望があれば、研究計画の資料やご自身の情報について、可能な範囲で開示いたします。ご家族と一緒に説明を受けることも可能です。ご不明な点があれば、遠慮なくお問い合わせください。

【研究資金・利益相反^{りえきそうはん}について】

この研究は、2026年3月31日まで株式会社日立製作所からの共同研究費により実施されますが、利益相反については本学の利益相反マネジメント委員会へ申告し承認されています。2026年4月1日以降は学内の研究費で行われ、企業からの資金提供はありません。このことによって、研究の公正さや信頼性には影響しません。支援は適切に管理されており、現在、公開すべき重要な利害関係はありません。

【研究組織】

研究機関名：東海大学医学部 研究代表者：佐藤 正人

研究分担機関：株式会社日立製作所 基礎研究センター 日立神戸ラボ 研究責任者：武田 志津
（上記組織との共同研究期間は、2026年3月31日までとなります。）

その他、本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

【お問い合わせ先】

東海大学医学部付属病院

電話：0463-93-1121（代表） 内線：2772

研究責任者（代表者）：整形外科 佐藤 正人

担当者：整形外科 豊田 恵利子

【更新履歴】

2026年2月3日 第2版